

令和7年度 第4回 玉城中学校運営協議会

日時	令和7年12月10日(水) 18時30分～19時30分
場所	玉城中学校コンピュータ室
出席者	委員(8名)： 有銘真一郎、金城幸憲、町田宗清、大濱 絵里子 當山哲治、高嶺 朝道 オブザーバー(2名)： 市教委中上邦夫、仲宗根みゆき

会議の内容

<次第 or 議題など>

学校の現状について

修学旅行や地区駅伝、英語弁論大会など生徒の活躍を伝える。

学校評価(生徒)の内容を共有

読書の習慣化が身についていない生徒が多い。

⇒本を読むことは大切。図書館の本を借りる生徒が多い。しかし、家庭で時間があればスマホやゲームをしている。読書もあっていいのでは。

⇒家庭で会話が少なくなり、みんなでスマホを使っている。

⇒沖縄は全国に比べても多い。

⇒読み聞かせは、朝の活動との時間問題がある。運営法や地域の人材の活用は?

⇒NVCを活用している小学校の事例を紹介

本校の課題

・学習用アプリについて

活用状況と費用について共有

課題として、タブレットの使い方や活用状況に個人差がある。

⇒保護者の意識改革

⇒不登校生徒への学習に活用できている。

⇒塾に行くよりは有効。地理的な不利をデジタルで補うべきでは。

⇒保護者に啓発活動が必要ではないか。

⇒良い活用をしている生徒の紹介などを行っては。

⇒きっかけ作り、スタンプラリー、講演会などの取組を

次年度も、活用して生徒の学力向上を図ってほしい。

【配布資料】 学校だより・保護者へ家庭学習の充実に向けて

次回開催予定 令和8年2月18日(水) 18時30分～